

「うれしかった」と……

自分たちの活動に誇りをもって！

明日からいよいよ期末テストが始まります。みなさんがそれぞれに努力してきたことを試してみる時です。一年生は特に初めてのことなので不安もあるかも知れませんが、試験とは、「己を試す場」であるということ。今までの自分の取り組みがどうだったのか、授業で学んできたことがどれくらい自分のものになっているか、それを確認する場だということになります。もちろん成績の資料の一つにはなりますが、期末テストの結果だけで成績がつくわけではありません。普段の取り組みが評価されるということですから、きちんと取り組みんでいれば、何も心配ないですよ。とにかく諦めず、最後まで頑張ってくださいね。

さて、昨日はとても嬉しいことがありました。歌声委員会の委員長さんと副委員長さんが校長室を訪ねてくれ、新たな取り組みとして、『パトリダー講習会』を企画・提案してくださいました。「南部中の良き伝統である歌声活動をよりよくして、共に支え合ってくれる仲間

です。……パトリダー講習会を行うことで、リーダーの意識が良くなることはもちろん、全校として歌声活動への取り組みを向上させていきたい……」、修学旅行でも素晴らしい歌声を響かせてくれた三年生でしたが、自分たちの誇りとなる南部中の歌声がさらに素晴らしいものになるよう企画してくださいましたということでした。自分たちの活動に対して責任ある取り組み、前向きな姿勢で考え、提案してくださったことは本当に素晴らしいことです。これぞ『Ryunan Spirit』だと思います。お昼の放送で各委員会から呼びかけられる言葉の中にも、同じように自分たちの活動に誇りを持って、積極的に向き合う姿が見られます。是非これからも大切にしていくください。自治活動、みなさんの積極的な取り組みに期待しています。

【今日は夏至です……チャレンジ問題】

太陽と季節の関係は何か？

今日は夏至、一年の中で昼間が最も長い日だということ。小学校でも習いましたから、全員が知っているはずですね。では、どうして日照時間に変化が起こるのでしょうか。また、日本には四季がありますが、季節の変化はなぜ起こるのでしょうか。これらのことは全て、あることが密接に関係しています。それらのことをまとめて、レポートにしてみませんか。これを『チャレンジ問題』にしたいと思います。

今週は期末テストですし、提出物等もあるかも知れないので、べ切については来月七日、七夕まで待ちたいと思います。前回のレポートを書いてくれた四人と一緒に表彰したいと思いますので、積極的にチャレンジしてみてくださいね。

改めて、自分の持てる知識を整理して、実際に書いてみることで、知識はより深く、広くなります。勉強というのは、ただ暗記するのではなく、様々な関係を結びつけていく方が、さらに深い学びとなるのです。例えば歴史では、日本史だけを覚えるのではなく、年表をつくって、そこに日本の歴史、同時に世界の歴史、そして文化史を整理しておくことで、より関係性が明確になります。点でなく、面として広く知識を身に付けていけると、効果的な学びにつながるのです。

時々、この『チャレンジ問題』を出題します。いろいろなジャンルの問題に、自分の力で取り組める内容で、是非提出してください。校長室に直接出しに来てください。もちろんこのほかにも、自分の興味・関心のあることに対して調べ、まとめてくれたものでもかまいません。それらはいつでも受け付けています。大会の結果を振り返って、敗因の分析や勝つための秘策でもかまいません。自分の好きな分野について、是非レポートしてみてくださいね。待っています！！